

第一回 2005年4月11日(月)

1.基礎セミナーの内容

少人数のセミナーという授業形態のなかで、大学生として自立した学習を行なうために必要な、「読む」「書く」「話す」という能力を身に付け、特定のテーマについて学問的に考えることの面白さと、そのために必要な方法を学ぶ科目

2.授業目的

情報リテラシーを身につける

コンピュータリテラシー 図書館活用能力 メディアリテラシー リサーチリテラシー

全学教養科目「情報リテラシー」との関連

文理融合の利点を生かす

図書館の使い方を学ぶと得をする！

図書館とインターネットを使いこなす

情報の収集→分析整理→発表→ディスカッション のサイクルを学ぶ

情報検索能力 情報アクセス能力 情報源評価能力

問題解決能力 プレゼンテーション能力 コミュニケーション能力

3.授業のやり方

大学とは何かを意識する

課題1 0411 提示 0418 印刷して提出

中央図書館四階の展示「地域環境史を考える」を見てくる。

1.この展示を見て感じたこと・考えたこと

2.情報源としての電子図書館の機能とは

第2回 2005年4月18日(月)

1. プレゼンテーションとは

例: TAによる自己紹介パワーポイントとプレゼンテーション
例をもとにしたディスカッション

プレゼンテーションとは

知識・情報をまとめ、人に伝える
情報の探索・収集・組織化
効果的なプレゼンテーションとは
質問力 質問することを意識化する
コミュニケーション 個々人によって異なる。
プレゼンテーションの技法
標準的なものと個性的なもの

2. 課題1をもとにしたディスカッション

中央図書館四階の展示「地域環境史を考える」を見て
(1)この展示を見て感じたこと・考えたこと
(2)電子図書館機能とは印刷体資料と何が異なるのか

課題2 0418 提示 0425 メールにより提出

大学に入って

1. 驚いたこと
2. 面白いと感じること
3. 新しく始めたこと

第3回 2005年4月25日(月)

1. 課題2をもとにディスカッション

大学とはなんだ？

HTML形式のメールは避ける

2. 情報とは

Data

Information

Knowledge

肥満 obesity を例に「情報とは何か」を考えてみる

理想体重:

$BMI = \text{体重} / \text{身長}^2$ Body Mass Index

厚生労働省「平成14年国民栄養調査」

$18.5 \leq BMI < 25$ が普通体重.

20年前に比べ、男性では肥満者が増加する一方、女性の特に関若い年齢層で低体重の人が増加している。男性の場合、肥満者の割合は、30～69歳で約3割に達しているのを筆頭に、いずれの年齢層でも約1.5倍に増加している。

20歳代、30歳代の女性では低体重の割合が20年前の約2倍、それぞれ26.0%、15.1%となっている。

データの比較から何かを知ることができる

米国人の60%は肥満(BMI 25以上)

米国人の肥満急増は何故？

3. 図書館で情報を探す

図書と雑誌の違い

学術情報とは

情報の「真正性」 authenticity

私は巨人の肩の上に乗って、新たな知見を得た

課題3 『三四郎』 0425 提示 0502 メールで提出

1. 『三四郎』第一章から「現在とは異なる風習」を列挙する

2. 何故、その風習がなくなったのか

第四回 2005年5月2日(月)

1.『情報基地への招待』

情報検索に関する重要な概念

検索とは何か

2.著作権/知的所有権/知的財産権

Intellectual property

3. 課題3をもとにした調査とディスカッション

課題4 0502 提示 0529 メールで提出

1.情報検索に関連する重要な概念・用語をリストアップし、その意味を調べる。

2.その典拠を記す